

# ＊ 人間ドック受診のしおり ＊

## 検査の流れ

### 受付

受付時間内に窓口へお越し下さい。  
遅れた場合は一部もしくは全ての検査が実施できない場合がございますのでご連絡下さい。



### 身体測定・血圧 視力・聴力検査

身長・体重・腹囲・血圧・視力・聴力などを測定します。  
眼底・眼圧検査を受診する方はコンタクトレンズを外して検査しますので、ケースをご持参下さい。



### 内科問診

医師が問診を行います。  
気になる症状がある場合は医師にお伝え下さい。



### 腹部・乳腺超音波

腹部臓器・乳腺に異常がないかを調べます。



### 胸部X線 マンモグラフィ

胸部・乳腺に異常がないかを調べます。



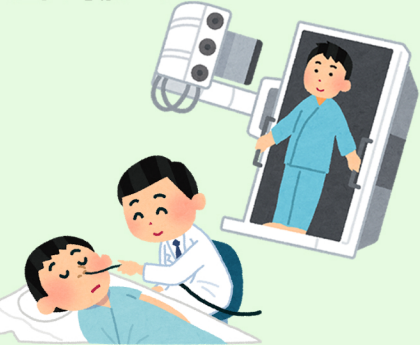
### 採血

血液を採取します。  
採血で気分の悪くなった事のある方はベッドで横になって採血する事も出来ますのでお申し出下さい。



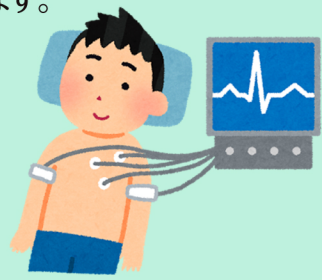
### 胃部X線 上部内視鏡

胃部X線はバリウムを飲んで頂き撮影致します。  
会計時に下剤をお渡します。  
上部内視鏡は経口・経鼻が選択可能です。



### 心電図

心臓の働きに異常がないかを調べます。



### MRI・CT検査

MRIは脳や脳血管、骨盤部を磁気を使って調べます。  
CTは胸部、腹部を放射線を使って細かく調べます。



### 検査終了

結果については受診日(後日大腸CT検査がある方は大腸CT検査が終了した日)から1ヶ月程度でご郵送となります。(※代行機関様によっては1ヶ月半程度かかる場合もありますのでご了承下さい)  
結果表がお手元に届いた後、ご希望制のご予約制で平日午後に結果説明を無料で実施可能です。



受診コースにより検査の内容・順番は異なりますので、ご了承下さい。

医療法人社団 健診会 東京メディカルクリニック  
〒114-0023 東京都北区滝野川6-14-9東京先端医療モールビル内  
TEL:03-5980-0850 / FAX:03-5980-3439

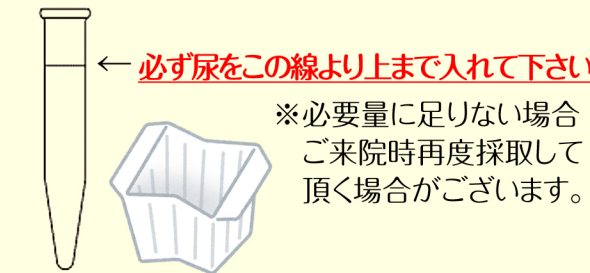
## ご持参いただくもの

1 受診票・問診票   
(ご記入のうえご持参下さい)



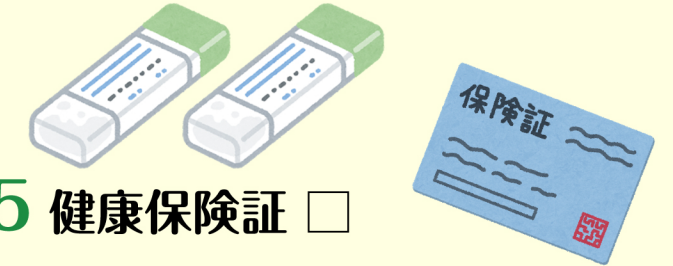
2 各検査問診票   
(同封されている方のみ)

3 検尿容器   
(同封されている方のみ)  
(起床してすぐの尿を採取して下さい)



※必要量に足りない場合  
ご来院時再度採取して  
頂く場合がございます。  
にチェックを入れて確認して下さい。  
※同封物は個人、健診内容によって異なります。

4 便容器   
(同封されている方のみ)  
※採取方法は採便キットに同封の説明書をご参照下さい。6日前より採取可能です。同日採取可能ですが、時間をずらして採取して下さい。  
※ご契約により1日分の場合があります。



5 健康保険証

6 受診券または利用券   
ご加入の健康保険組合や勤務先の会社により、受診の際にご持参頂く場合があります。  
事前に健康保険組合や会社の担当者にご確認のうえ、発行されている場合は必ず受領し、来院の際にご持参下さい。受診券のご提示がない場合受診できない事がありますので予めご了承下さい。

## お食事などの注意事項について

### 午前のご予約

健診前日の  
午後9時以降

健診当日起床から  
健診終了まで

### 午後のご予約

受付時間8時間前から  
健診終了まで



食事	水分	酒	タバコ	薬
×	○	×	○	○
×	×	×	×	△

※脳ドック・肺ドック等、胃や腹部・血液検査が含まれないコースを受診する方は、食事・水分制限はありません。

×	△	×	×	△
---	---	---	---	---

※1 水分は、水・お茶以外はさけて下さい。  
脱水症状にならないように、健診受付3時間前までにコップ1杯(200ml)程度の水をお飲み下さい。  
※2 薬について  
心臓病、高血圧、不整脈、喘息、痙攣、甲状腺の薬は、起床後すぐに少量の水で服用して下さい。  
その他の薬は健診終了後に服用して下さい。



## ◆ 検査に関するご注意 ◆

### 妊娠している、またはその可能性のある方はご受診頂けません

- ◆ 授乳中、断乳後半年間は乳腺が発達し、乳がん検診の精度が低下します。  
しこりや痛みなど気になる症状のある方は早めに乳腺科を受診して下さい。

### 感染症対策について

- <以下の症状がある方は健診を受けられない場合があります。事前にご相談下さい。>
- ・ 38度以上の発熱 ・ おう吐の症状 ・ 目に強い充血 ・ その他体調が悪い

### 胃部X線検査(胃透視検査、胃バリウム検査)

<以下の方は原則として受けられません。事前にご相談下さい。>

- ・ 今までバリウム検査で気分不良や過敏反応、憩室炎を起こしたり、便が出なくなって苦しんだ経験のある方
  - ・ 腸閉塞、またはイレウスと診断されたことのある方 ・ 人工肛門の方 ・ 人工透析を行っている方
  - ・ 食道・胃・腸の手術歴がある方 ・ バリウムに対して過敏症の経験がある方
  - ・ 大腸ポリープの内視鏡的切除術を受けて3ヶ月以内の方
  - ・ 持病(心臓、腎臓など)で現在医師から水分制限を受けている方
  - ・ 手足がご不自由などで検査台の上で体を動かすのが大変な方
- ※検査当日、血圧が高いとバリウム検査・内視鏡検査が中止になることがあります。  
※授乳中の方はお申し出下さい。



### 乳がん検査(マンモグラフィ・乳腺超音波)

<以下の方はマンモグラフィ検査を受けられません。>

- ・ 心臓ペースメーカー、除細動器、VPシャントの埋め込みをされている方
- ・ 豊胸手術をされた方
- ・ 授乳中または断乳後半年以内の方(正確な診断が行えない為、断乳後半年以降の検査をお勧めします)



### その他の注意事項

- ・ 日本語が理解できない方は通訳がいても肺機能検査、胃バリウム検査、マンモグラフィは受けることができませんのでご了承ください。
- ・ 上記に該当する方以外でも、当日医師と相談の結果、検査ができない場合もありますのでご了承下さい。
- ・ 検体検査は当日のみの受付となります。  
※検体検査を含め、当日検査未実施の場合は料金変更(返金)はございませんので予めご了承下さい。
- ・ 内視鏡検査、大腸CT検査を受ける方は検査後車を運転できない可能性があります。  
※公共の交通機関をご利用下さい。(当院専用駐車場はございません)
- ・ 診断書が必要な場合は内容確認の為、事前にメールまたはFAXでお送り下さい。

### MRI検査(MRA・MRCP検査を含む)

<以下の方はMRI検査を受けられません。ご注意下さい。>

- ・ 心臓ペースメーカー、除細動器、人工内耳の埋め込みをされている方
- ・ 薬剤注入ポンプの埋め込みをされている方
- ・ 体内に金属性の破片が残っている方 ・ 心臓の機械式人工弁を入れている方



<以下の方はMRI検査を受けられない可能性があるため、>

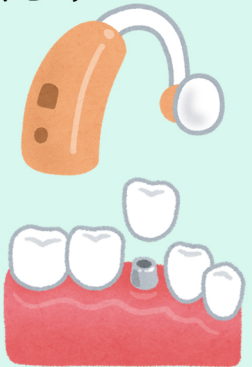
- ご希望の場合はあらかじめ主治医の先生に検査可能な材質かご確認下さい。>
- ・ 脳動脈瘤術後の方 ・ 人工関節、骨折後の金属プレートを入れている方
  - ・ 心臓に生体弁や冠動脈ステントを留置している方

<以下の方は検査前に確認が必要ですので事前にお申し出下さい。>

- ・ マグネット脱着式義歯を使用している方  
(磁石が吸着しなくなる可能性がありますので、同意をして頂けない場合は検査が出来ません)
- ・ 刺青(タトゥー)、アートメイク(眉毛、アイラインなど)のある方  
(熱感・火傷・変色の可能性がありますので、同意をして頂けない場合は検査が出来ません)
- ・ 閉所恐怖症の方(途中で検査中止になった場合も、ご返金は出来かねますのでご了承下さい)

<以下のものはMRI検査を受ける前に必ずはずしておいて下さい。>

- ・ 補聴器
- ・ 心臓病の貼り薬、使い捨てカイロ、ピップエレキバンなどの磁性体
- ・ カラー(ディファイン)コンタクトレンズ、ピアス、ネックレス、ブレスレット、ヘアピンなど
- ・ 濃いアイシャドウやラメ入りの化粧
- ・ 遠赤外線着、保温性の高い衣類(ヒートテックなど)
- ・ 取り外し可能な義歯



### 生理中の方

<婦人科検査について>

- ・ 子宮頸部細胞診・HPV検査は血液が混入して正確な診断が出来ませんので、  
受診日の変更または検査項目のキャンセルを行って下さい。

<尿検査について>

- ・ 尿潜血以外は検査出来ますが、尿潜血検査は尿潜血陽性と判定されますのでご了承下さい。  
ご心配な場合は受診日の変更をおすすめします。

<便検査について>

- ・ 生理中に採取した便では検査が出来ません。受診予定日と生理予定日が重複する場合には、  
日程変更をお勧めしますが、事前に採取することも可能です。  
検査日を含めた1週間前まで採取可能ですが、採取～受診まで4日以上経過する場合は必ず冷暗所で  
保管して下さい。  
※保管条件によっては正しい結果が出なくなる可能性がありますのでご注意下さい。